学校番号	105

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　現代文Ｂ」（第一学習社）						
副教材等	大学入試漢字 TOP2000（いいずな書店）　新総合図説国語（東京書籍） 完成日本文学史ノート（京都書房）　現代文解法のテクニック２（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代文Ｂの授業では、近代以降の文章を読解します。評論文は、文章の論理展開を理解し、筆者の主張とその根拠を掴むことが大切です。また、小説は、場面の展開とその描写に着目しながら、登場人物の心情やその変化、変化のきっかけを読み取ることが大切です。文章の読解や語句の意味調べ、漢字の小テストを通じて、語彙力も高めていきましょう。読解力は地道な訓練によって身に付きます。授業だけでなく、自学自習に努めましょう。

２　学習の到達目標

近代以降の文章を根拠に基づいて読み取り、ものの見方や考え方を深め、適切に表現する能力を向上させる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	ａ；関心・意欲・態度	ｂ：話す・聞く能力	ｃ：読む能力	ｄ：書く能力	ｅ：知識・理解
観点の趣旨	グループ、ペアでの活動や、音読、発言、発表など、授業に積極的に参加している。課題や小テストなど、自学自習に取り組んでいる。	根拠に基づいて自分の意見を述べたり、また、人の意見を聞いたりすることができる。	意見や感想を条件に合わせ、根拠を持って書くことができる。	段落の関係、論理展開に着目しながら、筆者の主張を読み取ることができ、場面展開や描写に着目しながら、心情を読み取ることができる。	漢字や語彙、慣用句、言語表現などについての知識を身に着けている。
評価方法	行動の観察 小テスト 提出物	行動の観察	提出物 定期考査	提出物 定期考査	提出物 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論文	「未来世代への責任」岩井克人 「言語が見せる世界」野矢茂樹	○	○	○	○	○	a：積極的に参加している。 b：根拠を持って発言する。 c：文の趣旨を簡潔にまとめる。 d：筆者の主張を読み取る。 e：語句の意味調べ、漢字	定期考査 小テスト 提出物 行動の観察
	小説	「檸檬」梶井基次郎	○	○	○	○	○	a：積極的に参加している。 b：根拠を持って発言する。 c：根拠を持って感想文を書く。 d：心情とその動き読み取る。 e：語句の意味調べ、漢字	定期考査 小テスト 提出物 行動の観察
	問題集	「解法のテクニック」１～４、11、12			○	○		c：テクニックを意識しながら問題を解く d：筆者の主張・心情とその動きを読み取る。	定期考査 提出物 行動の観察
2学期	評論文	「身体の個別性」浜田寿美男 「目に見える制度と見えない制度」中村雄二郎	○	○	○	○	○	a：積極的に参加している。 b：根拠を持って発言する。 c：文の趣旨を簡潔にまとめる。 d：筆者の主張を読み取る。 e：語句の意味調べ、漢字	定期考査 小テスト 提出物 行動の観察
	小説	「舞姫」森鷗外	○	○	○	○	○	a：積極的に参加している。 b：根拠を持って発言する。 c：根拠を持って感想文を書く。 d：心情とその動き読み取る。 e：語句の意味調べ、漢字	定期考査 小テスト 提出物 行動の観察
	問題集	「解法のテクニック」５～８、13、14			○	○		c：テクニックを意識しながら問題を解く d：筆者の主張・心情とその動きを読み取る。	定期考査 提出物 行動の観察
3学期	小説	「枯野抄」芥川龍之介	○	○	○	○	○	a：積極的に参加している。 b：根拠を持って発言する。 c：根拠を持って感想文を書く。 d：心情とその動き読み取る。 e：語句の意味調べ、漢字	定期考査 小テスト 提出物 行動の観察
	問題集	「解法のテクニック」９、10、15			○	○		c：テクニックを意識しながら問題を解く d：筆者の主張・心情とその動きを読み取る。	定期考査 提出物 行動の観察

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:読む能力　d:書く能力　e:知識・理解

※年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。